

決 議

町村を取り巻く環境は、急速な少子高齢化や人口減少、基幹産業である農林水産業の衰退、原油価格・物価高騰等による住民生活及び経済活動への影響など多くの課題を抱えており、税源に乏しく厳しい財政運営を余儀なくされている。

また、能登半島地震の被災状況を鑑み、近い将来予想されている南海トラフ巨大地震や集中豪雨等による大規模災害に万全の対策を講じ、安全・安心なまちづくりに全力で取り組む必要がある。

加えて、地域の特色を活かした施策を展開しながら、活力と魅力のある地域づくりに邁進していかねばならない。

よって、我々町村長は、総意を結集し、下記事項の実現に全力を期するものとする。

記

- 1 町村行財政基盤強化を期する
- 1 大規模災害に備え、防災・減災対策の万全を期する
- 1 十分な財源を確保し、社会資本の整備促進を期する
- 1 子ども・子育て支援施策の推進を期する
- 1 農林漁業の振興による農山漁村の再生・活性化を期する
- 1 実効ある経済対策による地域経済の再生を期する
- 1 地方創生の更なる推進を期する

以上決議する。

令和6年5月29日

和歌山県町村会定期総会